

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

管工事や電気工事等ライフラインに直接的に係る工事を行う会社として、従業員一人一人が現場職人としての責任を持ち、積極的に研修を受講するなどして技術を磨き、地域とお客様に信頼され愛される企業として、持続可能な社会を生み出し、SDGsの達成に貢献していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
○環境 ○社会 ◎経済	災害現場等における自己処理型水洗トイレの設置を普及させる。	熊本市の設置を2022年0台を2024年までに3台に増やす。
◎環境 ○社会 ○経済	ごみを減らす取り組みとして電子媒体を利用しペーパーレス化を実現させ、使用する紙については再生紙を使用する。	書類を電子媒体へ移行する。 2021年:10% 2024年:50%
○環境 ◎社会 ◎経済	社員教育と技術の研鑽に努める。	技術伝承としての研修会の実施。 2021年:2カ月に1回 2024年:1カ月に1回

<パートナーシップ>

提携の地場銀行と協力し、SDGsの私募債を通じて持続可能な社会に向けて資金を提供するとともに、同業他社と協力し、地域の方々の更なるよりよい生活に向けた事業展開を行い、地域課題を解決していくことで持続可能な社会を目指す。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。